支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田次城)

経	費項	目	調査研	遗研	修費・広聴広報費・	克萨斯特斯	・会議	費・資料	放費・資	資料購入	・事務費・	事務所費	・人件費
内		容	県庁	部局	ヒアリング.								
年	月	日	令和	3年	5月11日~	午	月	Ħ	金	額	6	5, 2	00円

目的	① 河川海岸整備課(南海トラフ対策)
H H2	② 教育委員会(文化ホール建設補助金のあり方について)
使途	交通費(熱海駅・静岡駅)
政務活動・	調査により、県政への反映を図る為
県政との	
関連性	
44 Avr. (4 \ \

≪領収書貼付枠≫

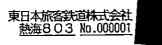
<u>領 収 証</u>

金6,200円

ただし、乗車券類代 として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、 長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。 2021年 5月11日

印 紙 税 申 告 納 付 に つ き 渋 谷 税 務 署 承 認 済



按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる		/	
ものである	6, 200 円	100%	6, 200 円

整理番号	1-9-5-2	

経費項目調査研究費・研修費・広聴広報費・医臓情報調査会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田次城)

内 容	東京経	 済産業省へ陳情			<u> </u>			
年月日	令和 3年	5月14日~	年	月	日	金	額	7,480円
目的	経済産業	省へ陳情(長坂経済)	産業省副	大臣)			<u> </u>	
使 途	交通費(救海駅⇔品川駅)						
政務活動・ 県政との 関連性	伊豆高原	メガソーラー控訴審	判決を受	け、伊	東市長	の親書	を経済	f産業省へ提出する。
≪領収書貼付	枠≫	金額 ¥3, 上記金額確かに領	21・5・ 740 「収いたしま」 「車券類」	ὶέ R ti	c ke t 印紙税「 付につう 税務署」	申告納 き渋谷		
	2	金 額 ¥ ろ , 上記金額確かに額	215. 740(消 収いたしま 車券類 J	費税等说 した R ti		申 告 納 古屋中村		

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる		/	
ものである	7,480円	100%	7, 480 円

県外調査概要書

令和3年 5月14日

会派名・議員氏名 自民改革会議 中田 次城

,			·					
E		的	経済産業省へ陳情					
H PU			伊豆高原メガソーラー控訴審判決を受けて、伊東市長の親書提出					
年	月	日	令和3年5月14日					
場	-	所	経済産業省 副大臣室(東京都 千代田区)					
内		砂	1 行程 自宅 → 衆議院会館 → 経济産業省 → 自宅 2 応対者 長坂経済産業省副大臣 及び 事務方 3 聴取内容 伊豆高原メガソーラー控訴審判決を受けて、伊東市長の親書提出 4 県政への反映 伊豆高原メガソーラー控訴審判決を受けて、その判決文の解説及び、今 後の伊東市としての方針を「伊東市長からの親書」として報告した。 又、FITの取り消しを求めた。 長坂副大臣からも『地元の状況や考え方については十分理解している。 今後は法律に則って粛々と進めていく。』との回答を得た。 今後の伊東市の方針としては ① 河川占用の不許可処分に関しては、不許可理由を明確にして、引き 続き不許可としていく。 ② 控訴審判決が伊東市のメガソーラー規制条例違反であることを認定 したことにより、経済産業省のFIT認定を取り消すことを強く 求めた。					

^{*}本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

整理番号	1-9-5-3

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田次城)

経到	費項	〔目	調査研	體研修	費・広聴広報費	・要練精制	・会議	費・資料	「成費・」	資料購入費	・事務費・	事務所費・	人件費
内		容	県庁	議案説	明							_	
年	月	Ħ	令和	3年 5	5月17日~	午	——— 月	目	金	額	5	, 86	0円

目的	6月県議会 議案説明ヒアリング
使 途	交通費(熟海駅→静岡駅)
政務活動・	調査により、県政への反映を図る為
県政との	
関連性	

≪領収書貼付枠≫

領収書 別紙添付

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる		/	
ものである	. 5,860円	100%	5,860円

想治 → 静岡

領収証

2021年5月17日

様

[但] 新幹線代として

上記正に領収いたしました

(領収証No.4237 [レシートNo.174] 発行)

420-0857 静岡県静岡市英区御幸町10-1 幸映ビル B 1 f チケット静 f TEL.054-255-7771

天杨: 中田 次哦

(2) Minus

静田 > 赞治

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田次城)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・顕誠静	新騰・会議費	・資料作成費	資料購入費	・事務費・事務所費・人件費
内容	都内 観光庁 (観光戦略課)				·
年 月 日	令和 3年 5月27日~	年 月	日 金	額	7,480円
目的	観光庁における公募事業のヒアリ	リング			·
使 途	交通費(熱海駅↔東京駅)				
政務活動・ 県政との 関連性	調査により、県政への反映を図る	5為			·
≪領収書貼付	枠≫				
	1			2	
V P 領 O O O O O O O O O	確かに領収いたしました JR乗車券類 JR tickets 1枚) 「無税用告納」 「は大会社」	野入 野人 (東日 東京	t 2(枚) 式会社	・ UE JR tickets 印紙税申告納 付につき渋谷

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる		/	
ものである	7,480円	100%	7,480円

県 外 調 査 概 要 書

令和3年 5月27日

会派名·議員氏名 自民改革会議 中田 次城

月	的	後光庁(観光戦略課長) 訪問
年月	耳、	令和3年5月27日
場	所	観光庁 観光戦略課 (東京都 千代田区)
内	容	1 行程 自宅 → (株) 地域活性化プラシニシグ → 観光庁 → 自宅 2 応対者 片山敏宏 観光戦略課長 3 聴助内容 6月より観光庁で2次公募をする「地域の観光資源の磨き上げを通じた 域内連携促進に向けた実証実験」についてヒアリング 4 県政への反映 観光庁は、"観光需要を回復するためには、地域に眠る観光資源を磨き 上げ、観光事業者や交通事業者、農林水産事業者などの多様な事業者の 連携が必要だ"と考えており、全国の市町村から実証事業を公募してい く。 事業費の助成額は、1件当たり上限1500万円で、二次公募では 約10億円を見込んでいる。 観光庁には"伊東へのロケ誘致"に関わっている、株式会社地域活性化 プランニングの木庭清美マネージャーも同行した。 県担当部局へ情報提供する。

^{*}本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田 次城)

経費	費 項	目	調査研究費・研修費・広聴広報費・鸚鵡情等活動費・会議費・資料	作成費・資料購	入費・事務費(事務所費・人件費
内		容	事務所賃借料(6月分)		
年	月	B	令和3年 6月 1日~ 令和3年 6月30日	金 豹	22,500円

目的	政務活動を行うための事務所の賃借
使 途	6月分賃借料
政務活動・	
県政との	
関連性	
≪領収書貼付材	————————————————————————————————————
ļ	
	領 収 証
	3年5月31日
	中田坎城 様
	<u> </u>
	但 食和 3年 6月分 200月
	上記正に領収いたしました
	内訳
	税抜金額
	消費税額等(%)
	HEIKO RY-302

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務活動、後接会活動		1/4	
私用で按分	90,000円	%	22, 500 円

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田 次城)

経	費項	目	調査研究費・	研修費	・広聴広報	費・要請練情等活	(銀・会議費・資	料作成費(科購入	・事務費・事務所費・人件費
内		容	新聞購読	(令和	中3年5	月分)				
年	月	日	令和3年	5月	1日~	令和3年	5月31日	金	額	4,800円

目的	県政、社会情勢に関する情報収集
使 途	令和3年5月分購読料
政務活動・ 県政との 関連性	県政等の情報を収集し、政策や質問の参考にする。

≪領収書貼付枠≫

新聞新聞朝刊 **伊豆新聞 **日	京店 .01 ※は解	収 記 区域 以路 010 280	Na		中田		城	様	
10%対象 0 (内消費税 0) 領収致しました。 8%対象 4,800 (内消費税 356) 年 月 一コロチウイルス感染予防対策、こまめに手を洗い、うがい、三密を避けましょう	※静	多。 岡新聞朝刊	.	部数 1 1	3,	200	備《孝	4,800	FF],
1				(内消 (内消	費税 費税			領収致しました。	分
伊東市松禾町2-8-16 0557-36-6661									

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる		/	
ものである	4,800円	100%	4,800円

	
整理番号	1-9-5-7

奴弗西口	調査研究	弗,在心	趣, 性	12년 <mark>: 1</mark> 4명	热。蓝缕	结技体	工作 也	△翌	进.	Bek l	V erele	典。	**[II]	な夢・	車数	②巻・	郭	经可存	學 (人但	夢
経費項目	神食研究	可"切"的	冥•丛	机动料	官'安語	深情守(山敦頂	本部	OT(具件	I HOX	R ')	417月	/八尺 · 	477	7尺	- 710	AIZC		\leq	
内 容	事務員	雇用			<u> </u>						_,		_	,							
年月日	令和34	平 5月	1	日~	令和	3年	5)	月3:	1月		3	金	初	1		8 2	2,	0	0	0 P	7
目的	政務活	動を補	助す	る職員	を雇	用							 ,		-			<u> </u>			
使途	5月公	給与					_														
政務活動・						•															
関連性									.,											<u></u>	
関連性 ≪領収書貼行	 }枠≫		<u> </u>				_								_						~ ~
	 												<u> </u>				-				
《領収書貼作	1		* *	日 10002	E	r		E	82000 円	E	EC.	E E	the manner of the same of the	(EC	H	H	,	E. 0	82000 田		
《領収書貼作	1. III	11,000-	82 郡 公 聖 密	82000	E E				82000 円	E	E	H	or manufacture of the state of	(E.	H	F	图2000 田				
《領収書貼作	H I H	@1,000-	生 生	82000	H				82000		The state of the s				H		82000		82000		伊黎 所
≪領収書貼 价	Д 1. Н	@1,000-	整 盤	82000							厚生年金			所得我			,			(会社名)	中田次城事務所

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる			
ものである	82,000 円	100%	82,000円

雇用実績表

		5 月 分	氏 名	
日	曜日	雇 用 時間数	うち政務活動 業務時間数	政務活動業務内容
1	土			
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木	6	6	政務活動費支出関係書類の作成・整理
7	金	6	6	政務活動費支出関係書類の作成・整理
8	土			
9	日			
10	月	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
11	火	4	4	政務活動事務、電話•来客応対
12	水	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
13	木	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
14	金	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
15	土			
16	日			
17	月	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
18	火	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
19	水	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
20	木	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
21	金	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
22	土			
23	日			
24	月	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
25	火	4	4	政務活動事務、電話 来客応対
26	水	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
27	木	6	6	政務活動費支出関係書類の作成・整理
28	金	6	6	政務活動費支出関係書類の作成・整理
29	土			
30	日			
31	月	6	6	政務活動費支出関係書類の作成・整理
	<u></u> it	(A) 82	(B) 82	
				A#1 2/E EH 21 U

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 3年 5月 31日 会派•議員名 自民改革会議



[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B) [82時間00分] ×単価 [1,000円] =82,000円 ②総支給額[82,000円] × (B) / (A) = 82,000円

整理番号	1-9-5-8

(会派名・議員氏名 自民改革会議・ 中田 次城)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請輔等的頭・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費	人件費
内 容	事務員雇用	
年 月 日	令和3年 5月 1日~ 令和3年 5月31日 金 額 80,0	00周

目的	政務活動を補助する職員を雇用
使 途	5月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	

≪領収害貼付枠≫

給料明細	令和3年 5月分 殿	自 B B B B B B	田 2 日 18 日 18	\$ @1,000-	一面	時間 80時 分	物務 時 分	本给 80000 田	-	灰残菜 田	田學 .	The state of the s		a car comments of the car	交通費	合計:	坂保殿 田田	10000000000000000000000000000000000000	用保険	被保険		(本) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	民税 田		路 鄉,(支給額 : 0 円	S 80000 円
		: 1247.12		484	大脚日数	田類時間	時間外勧務	相本給	数数手当	L	大年五年	- **	100	j	通勤交通費	· -	想	。 四 年 年 金	福用保険	4 小職保険	*	種一所得稅	在民税	中	松支給額	控除支給	等引支給

	核凸	
25		
X + 490		I
×		ł

(会社名) 中田於城寧務所

	•	4
	Ì	
٩	-	
		٩

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全で政務活動にかかる		/	•
ものである	80,000円	100%	80,000円

会派様式第5号

雇用実績表

l		5月分	氏 名	
Ħ	曜日	雇 用時間数	うち政務活動 業務時間数	政務活動業務内容
1	土			
2	日			
3	月			
- 4	火	,		: ·
5	水			
6	木	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
7	金	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
8	土			
9	日		to a superior of the second section of the second	The state of the s
10	月	6	6	政務活動事務、電話・来客応対
11	火	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
12	水	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
13	煮	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
14	金	6	6	政務活動事務、電話·来客応対
15	土			
16	自			
. 17	月	6	6	政務活動事務、電話・来客応対
18	火	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
19	水	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
20	木	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
21	金	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
22	土			
23	Ħ			
24	月	6	6	政務活動事務、電話・来客応対
25	火	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
26	水	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
27	木	4	4	政務活動事務、電話•来客応対
28	金	4	4	政務活動事務、電話·来客応対
29	土			
. 30	月			
31	月	4	4	政務活動事務、電話・来客応対
	t	(A) 80	(B) 80	
١.,	·	火い言のしょうしょ	57 00 -1. 7	今和 2年 5月 21日

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 3年 5月 31日 中田 次規 自民改革会議 会派·議員名

[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B)[80時間00分]×単価[1,000円]=80,000円 ②総支給額[80,000円]×(B)/(A)=80,000円

整理番号	1-9-5-9

支出証拠書(自動車燃料代)

【 5月分】

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 中田 次城)

区分	前回給油億	収書則	対分)A	今回(面	宣近の)終	a 油 B	総走行距離	C=B-A
年月日	年	月	日	年	月	E	_	
走行距離			k m			k m		km

(経費項目別充当額)

経費項目	走行距離(km)	積 算 方 法	*	充当額(円)
事務費	164	18円× 164km	/ km	2, 952

※単価による充当方式 : 単価 (円) ×走行距離 (km)

※領収書による充当方式

・ 積上げ方式 : 領収書金額 (円) × 走行距離 (km) / 総走行距離 (上記C) (km)

・充当限度割合による案分:領収書金額(円)×充当限度割合

中田 次城 ≪支払証明≫上記のとおり支払った(充当した)ことを証明します。 議員氏名

≪領収	掛け件≫		
	•		
			:
·			
	·		

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全で政務活動にかかる		. /	
ものである。	2,952 円	100%	2,952 円

月日	内 容	行 程	走行距離(km)
5/11	県庁 部局ヒアリング	自宅一熱海駅(往復)	41 k m
5/14	東京経済産業省陳情	自宅—熱海駅(往復)	41 k m
5/17	県庁 議案説明ヒアリング	自宅 熱海駅 (往復)	4i k m
5/27	東京 観光庁ヒアリング	自宅—熱海駅(往復)	41 k m
			:
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u>-</u>
		· · · - · · -	
	合 計		164 k m